

東京會社十一日會社ニ於テ職工側ヨリ固存利息
平澤計七塊口發セ申存際次郎一戶弥一郎率
務負側ニ於テハ碓田豊外四名委員トシテ會見
曩ニ柿崎社長トノ妥協ハ之ヲ破棄シ改メテ職
工側ニ對シテハ

崩谷尾崎兩重役ヨリ現金五百圓
柿崎社長ヨリ現金二百圓外社株二百株
高坂重役ヨリ現金百五十圓外社株廿五株
名子關口兩重役ヨリ現金三百圓外社株七十
五株

許現金千三百五十圓社株四百株
事務負側ニ對シテハ
解僱手當トシテ日給一ヶ月分

尚残務整理給料トシテ七月一日ヨリ十五日
迄トシテ日給ノ半ヶ月分

ヲ支給スルコトナリ茲ニ解決セリ
三株式會社石川島造船所 (桑生六月十五日)
落着全十五日)

本所ハ資本金五百萬圓ニシテ艦船ノ建造及之
ニ屬スル機器器具其他各般ノ工業用機械類ノ
製作ヲ業トシ職工約二千六百名ヲ使役セリ
而シテ全所平常ノ作業ハ事業ノ性質上屋外ノ
作業比較的多ク鐵工部ニ屬スル穿工鉄工ノ如
キハ絶對屋外ノ作業ナルカ全社ハ職工ニ對シ
一定ノ常備賃銀ヲ支給スル外諸員作業ヲ認
メ能率ノ増進ヲ圖ルノ制度ヲ採レリ